

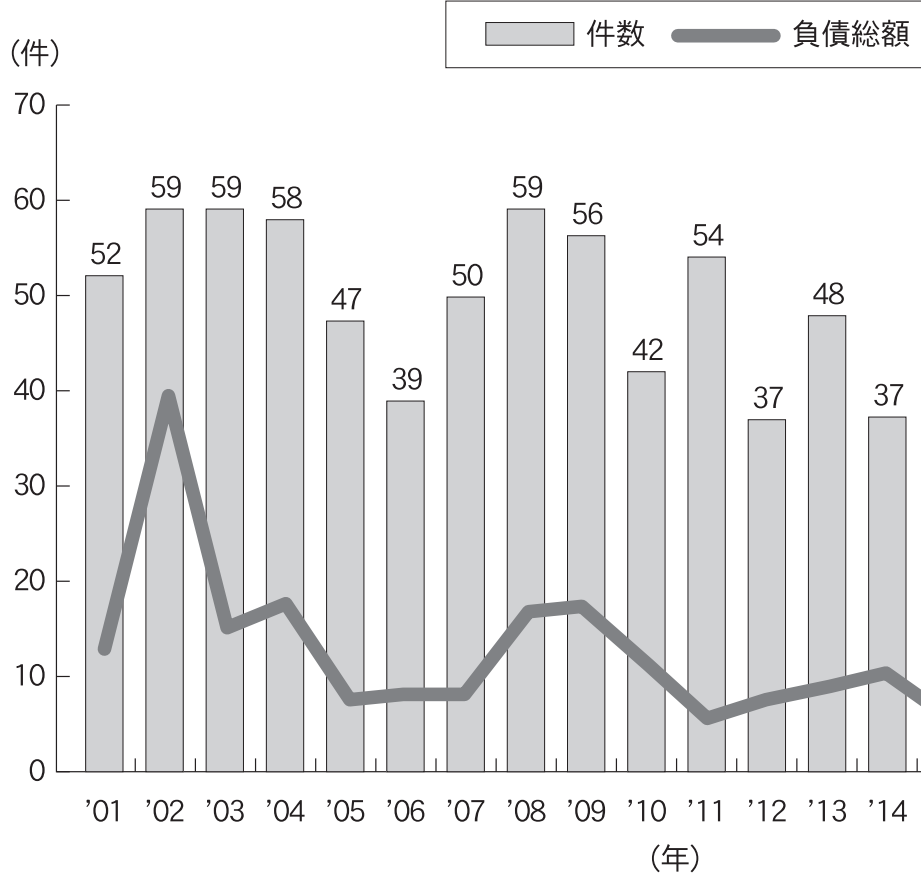
# 2020年倒産動向 東京商工リサーチ 調査

東京商工リサーチは12日、2020年(1~12月)の旅行業と宿泊業の倒産動向についての調査結果を発表した。旅行業の倒産は26件(前年比4.0%増)で、17年以來、3年ぶりに前年を上回った。宿泊業の倒産は、前年から1.5倍増の118件(前年比57.3%増)に急増し、13年以來、7年ぶりに100件台に達した。

## 旅行業

## 負債総額は20年間で最大

旅行業の倒産 年推移



20年の新型コロナウイルス感染症の拡大は、海外との入出国規制、緊急事態宣言発令による外出自粛など、国内外の人の移動を大幅に制限し、観光業界に大打撃を与えた。そのため、負債総額は299億9700万円(前年比20.9%増)で、件数も09年(前年比20%)を超えて、2020年(令和2年)に前年を上回った。このほか、前年発生した約2000万円の倒産が、約9割(構成比88.0%)を占めた。オンラインによる倒産も増加した。前年発生した約2000万円の倒産が、約9割(構成比88.0%)を占めた。オンラインによる倒産も増加した。

### 26件、前年比4%増

2020(令和2)年旅行業 負債額別倒産状況

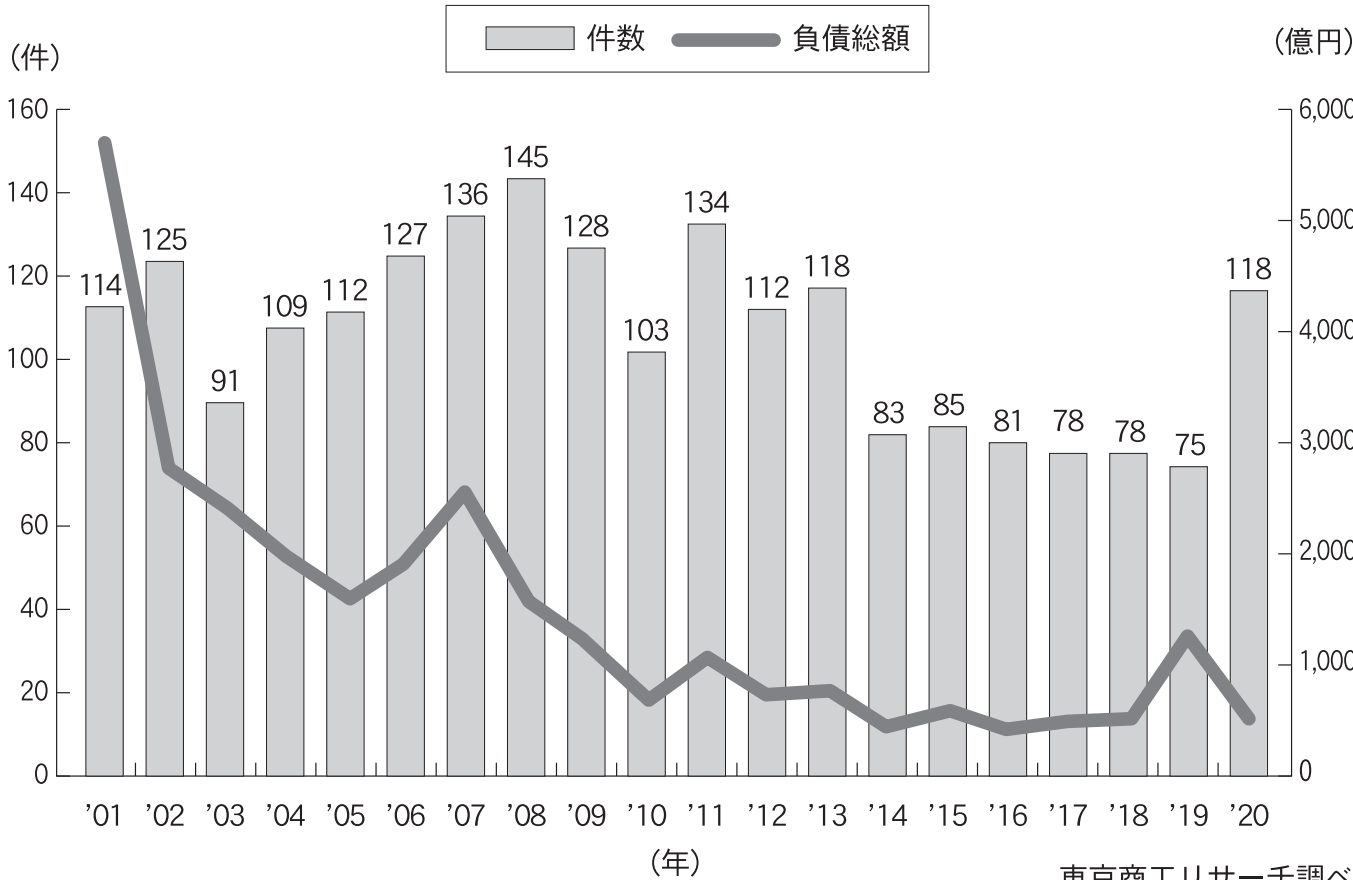
負債額	件数			負債総額(百万円)				
	当年	構成比	前年比	前年	当年	構成比	前年比	前年
10億円以上	1	3.84%	—	0	27,800	92.75%	—	0
5億円以上	1	3.84%	—	0	680	2.26%	—	0
1億円以上	4	15.38%	0.00%	4	878	2.92%	47.81%	594
5000万円以上	6	23.07%	▲14.28%	7	335	1.11%	▲29.91%	478
1000万円以上	14	53.84%	0.00%	14	279	0.93%	▲20.05%	349
合計	26	100%	4.00%	25	29,972	100%	2009.21%	1,421

東京商工リサーチ調べ

## 宿泊業

## コロナ要因が半数占める

宿泊業の倒産 年推移



2020(令和2)年宿泊業 負債額別倒産状況

負債額	件数			負債総額(百万円)				
	当年	構成比	前年比	前年	当年	構成比	前年比	前年
10億円以上	17	14.40%	88.88%	9	32,439	55.91%	▲71.09%	112,236
5億円以上	18	15.25%	125.00%	8	12,216	21.05%	135.92%	5,178
1億円以上	51	43.22%	70.00%	30	12,137	20.92%	59.86%	7,592
5000万円以上	10	8.47%	▲16.66%	12	653	1.12%	▲8.92%	717
1000万円以上	22	18.64%	37.50%	16	567	0.97%	40.34%	404
合計	118	100%	57.33%	75	58,012	100%	▲54.00%	126,127

東京商工リサーチ調べ

### 118件、前年比57%増

新型コロナウイルス感染症の拡大は、海外からの入出国規制、緊急事態宣言発令による外出自粛など、国内の人の移動を大幅に制限し、観光業界に大打撃を与えた。そのため、負債総額は580億1200万円(前年比57.3%増)に急増し、13年以來、7年ぶりに100億台に達した。このほか、前年発生した約2000万円の倒産が、約9割(構成比88.0%)を占めた。オンラインによる倒産も増加した。前年発生した約2000万円の倒産が、約9割(構成比88.0%)を占めた。オンラインによる倒産も増加した。

調査データ